

パソコンいっしょに教室新聞



最近では利用する方も増えてきました「スマートフォン」。便利な機能として絶対利用したいのが「スマートフォンを探す」です。但し、もう一つ端末が必要です。

探す機能

スマートフォンが行方不明になった、どこかで落としたようだ、など不注意で失くしてしまうこともあります。家の何処かの洗濯物の中に紛れてしまった、ならまだいいですが、どこかに置き忘れてしまったなら大変です。いつの間にか膨大なデータが保存されているスマートフォンです。万が一、行方不明になった場合に備えましょう。

前提として、もう一つパソコンやタブレットを持っていることが必要ですが、それを利用してスマートフォンを探すことができます。転ばぬ先の杖、ぜひ設定しておきましょう。



Android デバイスマネージャー iCloud の「iPhone を探す」

パソコンから遠隔操作でスマートフォンを操作する



iPhone でも Android のスマートフォンでも同様の機能があります。また、iPhone では必ず「iCloud」の設定をしておきます。

まず必要な設定は、スマートフォン側で探す機能と位置情報の送信機能を「オン」にすることです。後は探す機能がスマートフォンの位置を探してくれます。

iPhone では「iCloud」の「iPhone を探す」で、Android では「Google デバイスマネージャー」で行います。双方とも専用のアプリもありますので、タブレットなどではアプリを利用したほうが簡単です。

3つの機能

・音を鳴らす

無くしたスマートフォンから音を鳴らします。家の何処かに紛れてしまった場合などはこれで十分わかります。

・ロック機能

パスワードでロックします。それと同時に連絡先の電話番号を表示することができますので、連絡してほしい番号を入力しておくといいでしょう。見つかった際には解除しましょう。

・消去

データをすべて消去し初期状態に戻します。悪用されないための最終手段です。また、消去したデータは復元することができます。

このように「探す」機能を有効にしておくと、行方不明になってしまったとしても、見つかる可能性が大きくなります。

教室の Web ページは左記アドレスまたは、QR コードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>

See you next month

